



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年4月30日

上場会社名 フジ日本精糖株式会社

上場取引所 東

コード番号 2114 URL <https://www.fnsugar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾我 英俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員企画管理本部長 (氏名) 大橋 高弘

TEL 03-3667-7811

定時株主総会開催予定日 2024年6月25日

配当支払開始予定日

2024年6月10日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	25,889	14.2	2,173	19.8	3,202	50.8	2,370	41.7
2023年3月期	22,677	12.8	1,814	13.1	2,124	10.7	1,672	3.6

(注) 包括利益 2024年3月期 3,196百万円 (57.8%) 2023年3月期 2,025百万円 (16.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	88.27		10.5	10.6	8.4
2023年3月期	62.30		8.1	8.0	8.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 82百万円 2023年3月期 101百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	32,419	23,851	73.5	887.29
2023年3月期	28,256	21,514	75.9	798.84

(参考) 自己資本 2024年3月期 23,825百万円 2023年3月期 21,450百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	942	517	69	5,274
2023年3月期	579	169	633	4,875

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		17.00	17.00	456	27.3	2.2
2024年3月期		15.00		17.00	32.00	859	36.3	3.8
2025年3月期(予想)		15.00		17.00	32.00		50.5	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,700	7.0	2,000	8.0	2,300	28.2	1,700	28.3	63.31

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	29,748,200 株	2023年3月期	29,748,200 株
期末自己株式数	2024年3月期	2,896,393 株	2023年3月期	2,896,344 株
期中平均株式数	2024年3月期	26,851,823 株	2023年3月期	26,851,856 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	15,947	11.2	1,463	73.9	2,579	60.8	1,837	44.5
2023年3月期	14,340	8.1	841	12.6	1,604	1.9	1,271	13.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	68.44	
2023年3月期	47.35	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	25,034	21,081	84.2	785.12
2023年3月期	22,473	19,306	85.9	718.99

(参考) 自己資本 2024年3月期 21,081百万円 2023年3月期 19,306百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、賃上げをはじめとした雇用や所得環境が改善するなか、インバウンド消費の拡大もあり、引き続き回復傾向で推移いたしました。しかしながら、資源価格や原材料価格の高騰、円安による物価上昇や金融市場の変動などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような環境下、当社では、新たに会社のパーパス「食を科学し世界をパワフルに！(Make the world powerful with food science!)」を制定しました。持続可能な生物資源から当社のフードサイエンス技術により新たな価値を創造し、世界をパワフルにしていくことを目指してまいります。

当連結会計年度の業績は、売上高25,889百万円(前年同期比14.2%増)、営業利益2,173百万円(同19.8%増)、経常利益3,202百万円(同50.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,370百万円(同41.7%増)の増収増益となりました。なお、当連結会計年度において、営業外収益として、2023年5月29日に開示したとおり、一般投資先より一過性の受取配当金を受領した結果、前年同期比で経常利益が大きく増加いたしました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①精糖

海外原糖市況は、ニューヨーク先物市場が期初22.35セント(1ポンド当たり)で始まり、タイ、インド等の北半球の生産国におけるエルニーニョ現象由来の干ばつによる減産見通しと、投機筋の買い増しから28セント台まで上伸を続けました。その後、年末にかけてブラジルにおける砂糖生産数量の大幅増産が確認されると20.03セントまで急落し、投機筋の買戻しもあり24セント台まで上伸しましたが、タイ、インドでの減産予測が緩和され、世界需給の緩和が意識されたことで、再び下げに転じ22.52セントで期末を迎えました。

一方、国内製品市況は期初東京現物相場(日本経済新聞掲載)227円~229円(上白大袋1キログラム当たり)で始まりましたが、2023年7月に12円、2024年1月に10円上昇し、249円~251円で期末を迎えました。

製品の荷動きとしましては、インバウンド需要が徐々に回復したことにより、飲料・菓子・乳製品関係が堅調に推移しましたが、価格高騰による買い控えもあり、販売数量はほぼ前期並みとなりました。利益面では、原材料やエネルギーコストの高止まりや円安による製造コストや物流コストが増加したものの、販売価格が連動して上昇した結果、増益となりました。

以上の結果、売上高は13,254百万円(前年同期比13.5%増)、営業利益1,769百万円(同72.7%増)の増収増益となりました。

#### ②機能性素材

機能性食品素材「イヌリン」は原材料やエネルギーコストが高止まりするなか、国内販売においては糖質オフ、機能性表示食品への採用増により、前期に比べ販売数量が増加しました。さらに、海外販売においては東南アジア向けの販売が落ち込んだものの、生産拠点であるタイにおいて新規採用が増加したことで前期に比べ販売数量が増加し、増収となりました。しかしながら、利益面では、原材料コストの高騰などにより、減益となりました。

切花活力剤「キープ・フラワー」は、業務用製品の販売は前期並みであったものの、物価高による生花価格の上昇を受け、家庭用製品の販売が減った結果、減収となりました。

連結子会社ユニテックフーズ株式会社は、主力商品であるペクチン、ゼラチン、コラーゲンの天然添加物素材の販売が伸長した結果、増収増益となりました。

以上の結果、機能性素材事業全体で売上高11,985百万円(前年同期比19.6%増)、営業利益901百万円(同17.1%減)の増収減益となりました。

#### ③不動産

新規物件として、昨年9月旧本社跡地にビジネスホテル「東横INN茅場町駅」を建設し、賃貸を開始しました。

以上の結果、売上高621百万円(前年同期比8.3%増)、営業利益553百万円(同3.7%増)の増収増益となり、引き続き安定収益確保に貢献しました。

#### ④その他食品

その他食品事業につきましては、タイでの食品関連事業が中心であります。業績は売上高28百万円(前年同期比92.9%減)、営業利益2百万円(同84.0%減)の減収減益となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ14.7%増加し32,419百万円となりました。当連結会計年度における各財政状態の変動状況は、次のとおりであります。

## ①資産

当連結会計年度における資産は、流動資産で前連結会計年度末に比べ18.6%増加し、16,921百万円となりました。これは主として受取手形、売掛金及び契約資産、棚卸資産の増加などによるものであります。

また、固定資産では、前連結会計年度末に比べ10.7%増加し、15,498百万円となりました。これは主として投資有価証券の増加などによるものであります。

## ②負債

当連結会計年度における負債は、流動負債で前連結会計年度末に比べ25.5%増加し、6,498百万円となりました。これは主として短期借入金の増加などによるものであります。

また、固定負債では、前連結会計年度末に比べ32.2%増加し、2,069百万円となりました。これは主として繰延税金負債の増加などによるものであります。

## ③純資産

当連結会計年度における純資産は、前連結会計年度末に比べ10.9%増加し、23,851百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加などによるものであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ399百万円増加し、5,274百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、942百万円（前年同期比62.6%増）となりました。これは主として税金等調整前当期純利益の計上などによるものであります。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、517百万円（前年同期比205.0%増）となりました。これは主として有形固定資産の取得による支出などによるものであります。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、69百万円（前年同期633百万円収入）となりました。これは主として配当金の支払額の増加などによるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率	78.9	78.2	79.8	75.9	73.5
時価ベースの自己資本比率	62.6	64.3	54.7	48.9	82.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	2.2	0.9	2.8	3.9	3.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ	36.1	109.8	41.6	20.0	21.9

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※1. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×発行済株式数（自己株式控除後）により計算しております。

3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

#### (4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く状況は、少子高齢化による食品業界全体の市場規模が伸び悩んでいるなか、エネルギー価格上昇による光熱費高騰、円安による原材料価格の上昇、物価上昇に伴う賃上げによる人件費の増加など、経営環境は厳しさを増しております。

当社グループは、このような経営環境に対応するため、2025年3月期をスタートとした5カ年の中期経営計画を発表いたしました。詳細は、本日開示の“中期経営計画「CHANGE2028」策定のお知らせ”をご覧ください。

今後の見通しとしましては、精糖事業につきましては、海外からの観光者も増え、国内の観光やイベントも復活し、消費は回復傾向にあります。一方、加糖調製品や他甘味料の浸食、少子高齢化などによる砂糖の消費減少傾向は続いております。当社グループは、引き続き営業体制強化を図り、品質管理を徹底して製品の安定供給に取り組むことで顧客満足度を高め、堅実で安定した原材料仕入れを図りながら更なるコスト削減に努めてまいります。

機能性素材事業につきましては、機能性食品素材イヌリンの国内販売において、肌機能を含めた新たな機能性による既存顧客の深耕及び新規顧客獲得による販売数量拡大を図ってまいります。海外販売においては、東南アジアでの商圏回復を目指すとともに、米国、インドなどの新たな販路開拓を図ってまいります。連結子会社ユニテックフーズ株式会社では、ペクチンをはじめとする既存の増粘多糖類の拡販をし、長年蓄積してきた技術力を活かして、海外での販路開拓を目指してまいります。

不動産事業につきましては、引き続き、自社所有賃貸物件の維持管理による安定収益の確保に努めてまいります。

以上の結果、2025年3月期の連結業績予想は、売上高27,700百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益2,000百万円（同8.0%減）、経常利益2,300百万円（同28.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益1,700百万円（同28.3%減）の増収減益を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループでは、連結財務諸表の期間比較及び企業間比較の可能性を勘案し、日本基準を適用して連結財務諸表を作成しております。なお、今後も日本基準の改定にも適宜対応しながら、国内外の情勢を見極め、状況の変化に適切に対応できるようIFRSの任意適用に関する検討は行ってまいります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,875,607	5,274,800
受取手形、売掛金及び契約資産	3,269,993	4,145,574
商品及び製品	2,884,272	3,835,520
仕掛品	180,038	152,729
原材料及び貯蔵品	1,572,804	1,475,543
リース投資資産	-	954,138
その他	1,481,984	1,085,800
貸倒引当金	△2,521	△3,103
流動資産合計	14,262,179	16,921,003
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	343,261	356,558
機械装置及び運搬具（純額）	238,019	370,402
土地	2,527,435	2,527,435
建設仮勘定	82,841	4,083
その他（純額）	141,455	167,007
有形固定資産合計	3,333,013	3,425,487
無形固定資産		
その他	64,079	55,593
無形固定資産合計	64,079	55,593
投資その他の資産		
投資有価証券	8,375,478	9,654,764
長期貸付金	-	2,163
関係会社長期貸付金	1,842,400	1,902,500
退職給付に係る資産	56,821	126,532
その他	335,552	344,185
貸倒引当金	△13,037	△13,112
投資その他の資産合計	10,597,215	12,017,033
固定資産合計	13,994,308	15,498,114
資産合計	28,256,487	32,419,118

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,742,322	2,053,131
短期借入金	2,230,300	3,096,800
未払法人税等	405,564	349,434
未払消費税等	3,316	37,678
賞与引当金	153,215	173,538
その他	642,124	787,936
流動負債合計	5,176,843	6,498,520
固定負債		
繰延税金負債	1,007,033	1,412,885
資産除去債務	94,347	92,047
持分法適用に伴う負債	54,896	-
その他	409,158	564,269
固定負債合計	1,565,435	2,069,203
負債合計	6,742,279	8,567,723
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,524,460	1,524,460
資本剰余金	2,102,408	2,102,408
利益剰余金	16,097,588	17,608,463
自己株式	△717,366	△717,401
株主資本合計	19,007,090	20,517,930
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,483,766	3,280,889
為替換算調整勘定	3,373	5,591
退職給付に係る調整累計額	△43,803	20,907
その他の包括利益累計額合計	2,443,337	3,307,388
非支配株主持分	63,780	26,076
純資産合計	21,514,208	23,851,394
負債純資産合計	28,256,487	32,419,118



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	22,677,852	25,889,553
売上原価	17,401,416	19,613,514
売上総利益	5,276,436	6,276,038
販売費及び一般管理費	3,462,356	4,102,652
営業利益	1,814,079	2,173,386
営業外収益		
受取利息	29,168	33,768
受取配当金	129,738	911,725
為替差益	48,363	22,271
持分法による投資利益	101,361	82,783
その他	25,791	20,414
営業外収益合計	334,423	1,070,963
営業外費用		
支払利息	22,907	41,331
その他	1,544	234
営業外費用合計	24,452	41,565
経常利益	2,124,050	3,202,783
特別利益		
固定資産売却益	298	649
子会社株式売却益	4,830	-
特別利益合計	5,129	649
特別損失		
固定資産除却損	3,550	18,973
減損損失	12,060	-
解体撤去費用	-	117,645
特別損失合計	15,610	136,618
税金等調整前当期純利益	2,113,569	3,066,815
法人税、住民税及び事業税	473,781	715,147
法人税等調整額	△8,953	19,237
法人税等合計	464,827	734,385
当期純利益	1,648,741	2,332,429
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△24,206	△37,704
親会社株主に帰属する当期純利益	1,672,947	2,370,133

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,648,741	2,332,429
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	402,377	797,122
為替換算調整勘定	△9,881	4,808
退職給付に係る調整額	△14,225	64,711
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,513	△2,590
その他の包括利益合計	376,756	864,051
包括利益	2,025,497	3,196,480
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,051,203	3,234,185
非支配株主に係る包括利益	△25,706	△37,704

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,524,460	2,097,151	14,773,714	△717,366	17,677,959
当期変動額					
新株の発行		5,256			5,256
剰余金の配当			△349,074		△349,074
親会社株主に帰属する当期純利益			1,672,947		1,672,947
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	5,256	1,323,873	—	1,329,130
当期末残高	1,524,460	2,102,408	16,097,588	△717,366	19,007,090

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,081,389	25,898	△29,577	2,077,710	△42,718	19,712,952
当期変動額						
新株の発行						5,256
剰余金の配当						△349,074
親会社株主に帰属する当期純利益						1,672,947
自己株式の取得						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	402,377	△22,524	△14,225	365,626	106,498	472,125
当期変動額合計	402,377	△22,524	△14,225	365,626	106,498	1,801,256
当期末残高	2,483,766	3,373	△43,803	2,443,337	63,780	21,514,208

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,524,460	2,102,408	16,097,588	△717,366	19,007,090
当期変動額					
新株の発行					—
剰余金の配当			△859,258		△859,258
親会社株主に帰属する当期純利益			2,370,133		2,370,133
自己株式の取得				△35	△35
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,510,875	△35	1,510,839
当期末残高	1,524,460	2,102,408	17,608,463	△717,401	20,517,930

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,483,766	3,373	△43,803	2,443,337	63,780	21,514,208
当期変動額						
新株の発行						—
剰余金の配当						△859,258
親会社株主に帰属する当期純利益						2,370,133
自己株式の取得						△35
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	797,122	2,217	64,711	864,051	△37,704	826,346
当期変動額合計	797,122	2,217	64,711	864,051	△37,704	2,337,186
当期末残高	3,280,889	5,591	20,907	3,307,388	26,076	23,851,394

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,113,569	3,066,815
減価償却費	135,717	188,313
のれん償却額	-	12,005
減損損失	12,060	-
解体撤去費用	-	117,645
子会社株式売却損益(△は益)	△4,830	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	30,830	20,323
貸倒引当金の増減額(△は減少)	220	657
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△22,655	22,873
受取利息及び受取配当金	△158,906	△945,493
支払利息	22,907	41,331
為替差損益(△は益)	△43,222	△17,135
持分法による投資損益(△は益)	△101,361	△82,783
固定資産除却損	3,550	18,973
固定資産売却損益(△は益)	△298	△649
売上債権の増減額(△は増加)	△507,302	△860,755
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,137,136	△802,153
未収入金の増減額(△は増加)	15,701	△4,589
リース投資資産の増減額(△は増加)	-	△954,138
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△362,410	418,837
仕入債務の増減額(△は減少)	416,288	304,480
未払消費税等の増減額(△は減少)	△4,278	34,361
その他の流動負債の増減額(△は減少)	63,579	69,340
その他の固定負債の増減額(△は減少)	2,787	156,193
その他	△23,275	△146
小計	451,532	804,305
利息及び配当金の受取額	167,170	958,822
利息の支払額	△28,992	△43,076
法人税等の支払額	△146,150	△777,744
法人税等の還付額	136,004	221
営業活動によるキャッシュ・フロー	579,563	942,527

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却及び償還による収入	-	12,409
投資有価証券の取得による支出	△1,656	△131,121
有形固定資産の取得による支出	△259,894	△262,004
有形固定資産の売却による収入	299	703
無形固定資産の取得による支出	△14,429	△27,921
有形固定資産の除却による支出	-	△30,869
資産除去債務の履行による支出	-	△3,300
長期貸付けによる支出	△910,000	△990,000
長期貸付金の回収による収入	1,055,500	914,900
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△39,410	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△169,591	△517,203
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	985,900	790,000
長期借入れによる収入	72,010	-
長期借入金の返済による支出	△150,000	-
自己株式の取得による支出	-	△35
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	90,000	-
リース債務の返済による支出	△15,192	△650
配当金の支払額	△349,074	△859,258
財務活動によるキャッシュ・フロー	633,643	△69,945
現金及び現金同等物に係る換算差額	30,477	43,814
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,074,093	399,193
現金及び現金同等物の期首残高	3,801,513	4,875,607
現金及び現金同等物の期末残高	4,875,607	5,274,800

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(持分法適用の範囲の重要な変更)

当連結会計年度において、2023年5月23日に新たに設立した上海唯覓食品有限公司を持分法適用の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、各拠点に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「精糖」、「機能性素材」、「不動産」及び「その他食品」の4つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントを構成する主要製品及びサービスは以下のとおりであります。

報告セグメント	主要製品及びサービス
精糖	精製糖、液糖、砂糖関連製品等
機能性素材	食品添加物、切花活力剤、機能性食品素材、天然添加物素材等
不動産	不動産賃貸等
その他食品	パン類等

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	連結 財務諸表 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
精製糖、 砂糖関連製品	11,678,222	—	—	—	11,678,222	—	11,678,222
食品添加物	—	176,608	—	—	176,608	—	176,608
機能性食品	—	9,584,381	—	—	9,584,381	—	9,584,381
切花活力剤	—	262,398	—	—	262,398	—	262,398
製パン等	—	—	—	402,700	402,700	—	402,700
顧客との契約から 生じる収益	11,678,222	10,023,387	—	402,700	22,104,310	—	22,104,310
その他の収益	—	—	573,541	—	573,541	—	573,541
外部顧客への売上高	11,678,222	10,023,387	573,541	402,700	22,677,852	—	22,677,852
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,885	—	5,998	39,436	58,320	△58,320	—
計	11,691,107	10,023,387	579,540	442,136	22,736,173	△58,320	22,677,852
セグメント利益	1,024,796	1,087,669	533,423	13,617	2,659,506	△845,427	1,814,079
セグメント資産	12,448,571	6,658,377	1,759,793	68,621	20,935,363	7,321,124	28,256,487
その他の項目							
減価償却費	34,516	85,989	3,448	6,529	130,484	5,232	135,717
減損損失	12,060	—	—	—	12,060	—	12,060
のれんの償却額	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	37,992	213,122	396	62,564	314,074	—	314,074

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△845,427千円は、各セグメントに配分していない全社費用であります。  
なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発に係る一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額7,321,124千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。
  - (3) 減価償却費の調整額5,232千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。



当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	連結 財務諸表 計上額 (注2)
	精糖	機能性 素材	不動産	その他 食品	計		
売上高							
精製糖、 砂糖関連製品	13,254,182	—	—	—	13,254,182	—	13,254,182
食品添加物	—	183,561	—	—	183,561	—	183,561
機能性食品	—	11,555,570	—	—	11,555,570	—	11,555,570
切花活力剤	—	246,607	—	—	246,607	—	246,607
パン類等	—	—	—	28,582	28,582	—	28,582
顧客との契約から 生じる収益	13,254,182	11,985,739	—	28,582	25,268,504	—	25,268,504
その他の収益	—	—	621,048	—	621,048	—	621,048
外部顧客への売上高	13,254,182	11,985,739	621,048	28,582	25,889,553	—	25,889,553
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,218	—	5,998	27,776	47,993	△47,993	—
計	13,268,400	11,985,739	627,047	56,359	25,937,546	△47,993	25,889,553
セグメント利益	1,769,488	901,622	553,022	2,181	3,226,314	△1,052,927	2,173,386
セグメント資産	13,776,255	7,923,440	2,714,053	74,297	24,488,047	7,931,071	32,419,118
その他の項目							
減価償却費	34,059	145,811	3,452	371	183,695	4,617	188,313
減損損失	—	—	—	—	—	—	—
のれんの償却額	—	12,005	—	—	12,005	—	12,005
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	88,702	182,773	2,701	44	274,221	—	274,221

(注) 1 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△1,052,927千円は、各セグメントに配分していない全社費用であります。  
なお、全社費用は、報告セグメントに帰属しない親会社の管理部門及び研究開発に係る一般管理費であります。
  - (2) セグメント資産の調整額7,931,071千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主なものは、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。
  - (3) 減価償却費の調整額4,617千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費であります。
- 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	タイ	韓国	合計
2,981,500	351,501	11	3,333,013

## 3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
双日食料株式会社	9,550,667	精糖及び機能性素材

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報の中で同様の情報が開示されているため、記載を省略しております。

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	タイ	韓国	合計
2,996,516	428,446	524	3,425,487

## 3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
双日食料株式会社	10,725,807	精糖及び機能性素材

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

なお、のれんの未償却残高に関しては該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	798.84円	887.29円
1株当たり当期純利益金額	62.30円	88.27円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額(千円)	21,514,208	23,851,394
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	63,780	26,076
(うち非支配株主持分(千円))	(63,780)	(26,076)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	21,450,427	23,825,318
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	26,851	26,851

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,672,947	2,370,133
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,672,947	2,370,133
普通株式の期中平均株式数(千株)	26,851	26,851

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。